

2021年1月22日20時の  
神戸の星空  
(3等星まで表示)



★ 星空の観察方法 ★



- 街の電気の灯り、月の明かりは、手や腕で隠すと、星が見つけやすいよ。
- 星図は空にかざして、方角を合わせて使おう。空に向けるため、東と西が逆になっているよ。

東の空を見たいときには「東」の文字を下に向けて見てね。



※図中央の☆は、頭の真上=「天頂」です。

東 ふたご座の ポルックス カストル

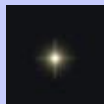
仲良く並んだ色の異なる2つの星が「ふたご座」の目印です。

オレンジ色の「ポルックス」は1等星、白色の「カストル」は2等星です。日本では「金星」「銀星」と呼ぶところもあります。



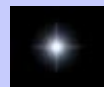
東 ぎょしゃ座の カペラ

見上げると、天頂からやや東寄りに黄色く輝く1等星の「カペラ」が見つかります。



南東 おおいぬ座の シリウス

オリオン座の中央辺りに輝く「三ツ星」を東の方へ伸ばしていくと、ひときわ明るく、白く輝く1等星の「シリウス」が見つかります。



南東 ふゆ だいさんかく 冬の大三角

「オリオン座」を見つけたら、少し東へ目を向けてみよう！

オリオン座の「ベテルギウス」、おおいぬ座の「シリウス」、こいぬ座の「プロキオン」。3個の1等星をつないだ大きな「正三角形」の星の並びを「冬の大三角」といいます。

北

カシオペア座 と 北極星

5個の星がジグザグに並んだアルファベットの“W”や“M”の字に似た形の星の並びが「カシオペア座」です。

左の星図を参考にして、カシオペア座の星の並びから、「北極星」を探してみよう！



西

秋の四辺形

左の星図を参考にして、四角形を作る「秋の四辺形」を探してみよう！

「秋の四辺形」は、ペガサス座の胴体にあたります。

南西

かせい 火星



昨年の秋から宵の空で明るく輝く「火星」、日を追って地球から遠ざかりつつありますが、まだまだ1等星に負けないくらいの輝きを楽しむことができます。今夜の明るさは0.3等級です。

(惑星写真：熊森照明氏)

南

オリオン座

赤く輝く「ベテルギウス」と青白く輝く「リゲル」、2個の1等星を見つけたら、周辺にある2等星をつなぎ合わせて、「リボン」のような形の星の並びを作ってみよう！

赤い「ベテルギウス」はへいけぼし、青白い「リゲル」はげんじぼしとも呼ばれます。

※地域によっては逆の呼ばれ方もあります。

